国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

令和8年度　自分事化に向けた取組計画



上下流の関係構築



図：流域治水の推進イメージ（きっかけは様々）

令和8年3月31日

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（総括編）

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

流域治水の広報

- ○HPやSNS、広報誌、広報施設等を用いた広報の実施、ダム見学等の機会を通じてダムの役割や効果、必要性を説明
- ○流域治水のパネル展や土砂災害パネル展を実施
- ○広報誌で水害に関する啓発活動を実施
- ○防災関連情報等の提供

教育活動

- ○3Dマインクラフトを活用した防災教育を実施
- ○マイタイムラインの普及啓発
- ○防災教育の実施
- ○防災士や地域防災リーダーの育成
- ○災害時の自主防災組織の役割及び避難所運営に関する研修会の実施

水防活動の支援

- ○水防団活動の支援等
- ○水防団に対する資機材の支援
- ○水防訓練の実施
- ○重要水防巡視への参加
- ○災害協定に基づく連携

訓練活動

- ○市町村の研修や、防災訓練への協力
- ○駅施設への浸水対応を含めた総合防災訓練を実施
- ○水防訓練等の実施
- ○避難所運営訓練
- ○要配慮者利用施設の避難訓練

水災害対策の支援

- ○岩手県風水害対策支援チームへの情報提供
- ○指定緊急避難場所の環境整備
- ○市内重要箇所に土嚢の事前集積

連携活動

- ○ダム放流通報連絡会議
- ○避難行動の支援、重要水防箇所合同巡視
- ○マスメディアやSNSを活用し、大雨・洪水への備えに関する啓発活動を実施
- ○関係機関と連携
- ○一関遊水地洪水対応演習の実施

リスク情報等の提供

- ○河川監視カメラの画像・映像など災害情報の積極的な配信の充実
- ○マイタイムラインの周知・啓発
- ○ハザードマップ（洪水・内水）等による水害リスク情報の提供
- ○メディアと連携による洪水・土砂災害情報の提供
- ○防災ラジオや緊急速報メール等を用いた情報提供

計画策定

- ○四十四田ダムかさ上げのため、調査・設計、環境調査等の推進
- ○家屋倒壊等氾濫想定区域図の新規公表及び見直しを実施（～R11年度）
- ○タイムライン、マイタイムラインの作成等
- ○要配慮者利用施設の避難確保計画作成
- ○避難行動要支援者の個別避難計画策定
- ○地域防災計画の更新等

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

自分事化に向けた取組一覧表

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取組	対策	実施主体	実施内容
①知る機会を増やす	流域治水の広報	岩手河川国道事務所	○流域治水のパネル展を実施
		北上川ダム統合管理事務所	○HPやSNS、広報誌、広報施設、各種イベント等での広報活動、教育機関等へダム見学等の機会を通じてダムの役割や効果、必要性を説明
		岩手県	○流域治水のパネル展や土砂災害パネル展を実施 ○流域治水啓発ポスターを活用した広報活動の実施
		盛岡市、雫石町	○HPを通じて、普及啓発を実施
		盛岡市、花巻市、八幡平市、滝沢市、雫石町	○広報誌で水害に関する啓発活動等を実施
		北上市、矢巾町、平泉町	○防災関連情報等の提供
		奥州市	○自治体防災アプリの普及
		遠野市、岩手町、矢巾町、金ケ崎町	○ハザードマップの更新・周知等
	連携活動	岩手河川国道事務所	○重要水防箇所合同巡視、他機関連携型タイムラインを順次展開、グループ毎に各自治体における施策毎の取組状況・抱える課題について意見交換
		北上川ダム統合管理事務所	○ダム放流通報連絡会議を通じて、有事の際の連絡体制等の共有
		岩手県	○マスメディアやSNSを活用し、大雨・洪水への備えに関する啓発活動を実施 ○市町村と連携し、防災士の資格取得のための研修会を実施
		盛岡地方気象台	○市町村防災担当者に防災気象情報の解説を実施、市町村と災害対応の検証を実施
		遠野市、滝沢市、雫石町	○関係機関と連携
		盛岡市、花巻市、奥州市	○関係機関や浸水想定区域内の要配慮者利用施設に防災ラジオを配布
		奥州市	○社会福祉協議会等の共同による避難行動要支援者の避難推進
		奥州市、紫波町	○重要水防箇所合同巡視
		東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社、岩手町、紫波町	○水防訓練等の実施
		一関市、平泉町	○一関遊水地避難計画に基づく洪水対応演習の実施
		矢巾町、平泉町	○防災学習等の実施

自分事化に向けた取組一覧表

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取組	対策	実施主体	実施内容
②自分事と捉えることを促す	リスク情報等の提供	岩手河川国道事務所	○河川監視カメラの画像・映像など災害情報の積極的な配信の充実
		北上川ダム統合管理事務所	○HPでダムリアルタイム情報や貯水池の監視カメラ画像等の情報提供（通年）
		岩手県	○危機管理型水位計・監視カメラの継続運用 ○緊急速報メールやLINE等を活用して県民へ情報提供 ○メディアと連携による洪水・土砂災害情報の提供 ○浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表や住民説明会等の実施
		盛岡地方気象台	○台風説明会、ホットライン、防災気象情報の発表、気象台からのコメント等 ○毎週金曜に実施している「あなたの町の予報官TV」による気象解説を実施
		東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	○ホットライン連絡体制の構築、ICTを活用した洪水、防災に関する各種情報発信の充実、ハザードマップやLアラートを活用した発災時における早期列車運行の発表
		盛岡市	○内水ハザードマップの作成
		盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、滝沢市、紫波町、平泉町	○ハザードマップ等による水害リスク情報の提供・周知
		滝沢市、雫石町、矢巾町	○防災ラジオや防災アプリ等を用いた情報提供
		矢巾町	○防災関連情報等の広報
	教育活動	岩手河川国道事務所	○3Dマインクラフトを活用した防災教育を実施 ○水害リスクや防災情報の入手に関する知識の普及活動を実施
		北上川ダム統合管理事務所	○報道機関を対象としたダム操作・警報に関する説明会を実施
		岩手県、盛岡地方気象台	○マイタイムラインの普及啓発 ○小中学校への防災教育・マイタイムラインを活用した出前講座等の開催
		盛岡地方気象台	○防災気象情報の解説を実施 ○自主防災組織への防災講話、県と連携した研修会等
		岩手県	○自主防災組織等に対する地域防災サポーターの派遣
		盛岡市、花巻市、北上市、一関市、八幡平市、滝沢市、雫石町、岩手町、西和賀町、金ケ崎町	○防災教育・出前講座の実施
		盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、滝沢市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、平泉町	○地域防災リーダー等の育成
		花巻市、一関市、奥州市、雫石町、矢巾町、西和賀町	○防災士スキルアップ研修会や防災セミナー指導者養成講座等の実施
		北上市、遠野市、奥州市、紫波町	○ハザードマップを活用した防災情報の提供
		遠野市、紫波町、矢巾町、金ケ崎町	○自主防災組織に関する研修会の実施
		紫波町、金ケ崎町	○防災マップの説明会・周知

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

自分事化に向けた取組一覧表

取組	対策	実施主体	実施内容
②自分事と捉えることを促す	訓練活動	岩手河川国道事務所	○噴火に伴う降灰後の降雨による土石流に対する訓練を実施予定
		北上川ダム統合管理事務所	○地域住民と合同での警報訓練の実施、各地区の防災訓練への参画
		岩手県	○気象台等と連携し、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施 ○市町村と連携した水防訓練の実施
		盛岡地方気象台	○市町村の研修や、防災訓練への協力
		東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	○駅施設への浸水対応を含めた総合防災訓練を実施
		盛岡市、一関市、雫石町、岩手町	○水防訓練等の実施
		盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、奥州市、雫石町、紫波町、矢巾町、平泉町	○総合防災訓練等の実施
		北上市、金ケ崎町	○避難所開設訓練等
		盛岡市、一関市、八幡平市、滝沢市、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町	○要配慮者利用施設等の避難訓練
		盛岡市、花巻市、北上市、滝沢市、矢巾町、西和賀町、平泉町	○自主防災組織等の訓練支援等
③行動を誘発する	計画策定	北上川ダム統合管理事務所	○四十四田ダムかさ上げのため、調査・設計、環境調査等の推進
		岩手県	○要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 ○家屋倒壊等氾濫想定区域図の新規公表及び見直しを実施（～R11年度）
		盛岡地方気象台	○地域防災計画・水防計画や避難マニュアル、タイムライン作成への協力
		東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	○防災訓練業務計画の更新 ○新たな事業本部体制における連絡体制の見直しを実施 自治体ハザードマップの更新状況のチェック
		北上市	○水害時マイタイムラインの作成講座の実施等
		盛岡市、花巻市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、滝沢市、紫波町、矢巾町、西和賀町、平泉町	○要配慮者利用施設の避難確保計画作成・支援
		紫波町、矢巾町	○避難行動要支援者の個別避難計画策定
		奥州市	○立地適正化計画の防災指針策定（公表済み）
		雫石町、岩手町	○地域防災計画等の更新等

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

自分事化に向けた取組一覧表

取組	対策	実施主体	実施内容
③行動を誘発する	水災害対策の支援	盛岡地方気象台	○岩手県風水害対策支援チームへの情報提供
		盛岡市	○避難所への誘導標識整備と避難所の備蓄品等の環境整備 ○ワンコイン浸水センサ実証実験地区の提供
		花巻市	○指定緊急避難場所の環境整備（物資備蓄、トイレカー、避難路整備）
		遠野市	○市内重要箇所に土嚢の事前集積
		滝沢市	○マイタイムラインの周知・水害リスクに対する理解促進
		紫波町	○マイタイムラインの作成支援
		矢巾町	○地域住民のニーズに基づく水害対策の支援
		平泉町	○高齢者等要支援者に対する地域防災訓練の実施を検討
	水防活動の支援	岩手河川国道事務所	○水防団や地域住民への、洪水に対するリスクが高い箇所の確実な伝達
		北上川ダム統合管理事務所	○予測降雨量が基準値に達した場合は、治水協定に基づき事前放流の実施検討 ○最新技術を活用した流入予測精度の向上
		岩手県	○災害時の応援協定
		盛岡地方気象台	○大規模な災害時に、県や市町村へ気象庁防災対応支援チームとして気象庁職員を派遣
		北上市、遠野市、八幡平市、奥州市、滝沢市、矢巾町、平泉町	○水防団活動の支援等（資機材の支援）
		花巻市、北上市、八幡平市、矢巾町、金ケ崎町	○水防訓練等の実施 ○重要水防巡視への参加
		盛岡市、奥州市、雫石町	○水防団・水防協力団体の確保

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ―地域―個人―企業・団体―				
	盛岡市	ホームページを通じて、普及啓発を実施			
			広報もりおか（出水期前防災特集）		
	花巻市	広報等を活用した指定緊急避難場所、指定避難所、ペット避難所及び避難行動の周知			
	北上市				
				コミュニティFMを活用した防災関連情報の提供	
	遠野市	関係機関との情報連携による防災体制の構築			
	八幡平市			広報誌で水害・土砂災害を啓発	
	奥州市	防災・災害情報伝達ツールとしてスマートフォンアプリ「ぽちっと奥州」の普及			
	滝沢市	広報誌等で防災特集の掲載、防災イベントによる啓発活動			
	雫石町		広報誌への記事掲載		
		ホームページを通じて、普及啓発を実施			
	岩手町	ハザードマップの改訂準備作業			
	紫波町		北上川重要水防箇所合同巡視へ参加		
	矢巾町	浸水想定区域図の公表等に伴う更新した防災マップ（WEB版）の周知・普及			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ―地域―個人―企業・団体―	平泉町	デジタル防災行政無線を活用し、地域住民への防災情報の確実な伝達を図る →			
		岩手県	流域治水や土砂災害のパネル展及び流域治水啓発ポスターを活用した広報活動の実施 →			
		北上川ダム統合管理事務所	ＨＰやＳＮＳ、広報誌、広報施設、イベント、流域市町の教育機関等へのダム見学等を通じてダムの役割や効果等を情報提供 →			
		岩手河川国道事務所	● 流域治水パネル展示（６月予定）			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎連携活動（地域一個人）				
	盛岡市	町内会長・民生委員・指定避難所へ緊急告知防災ラジオの貸与			
	花巻市	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に防災ラジオを配布			
	遠野市	防災ハザードマップ（WEB版）更新による周知・普及			
	一関市	● 一関遊水地避難計画に基づく洪水対応演習			
	八幡平市		自主防災組織リーダーの育成		
	奥州市	自主防災組織、社会福祉協議会等と共同し、避難行動要支援者に対する個別計画の推進 自主防災組織や要配慮者利用施設等に対し緊急告知ラジオを貸与 ● 重要水防箇所合同巡視（水防団、地域ほか）			
	滝沢市	関係機関、自主防災組織と平時からの連絡体制の構築			
	雫石町	関係機関等と平時からの連絡体制の構築			
	岩手町		防災関係機関と地域住民の実践的な総合訓練の実施		
	紫波町			● 北上川上流盛岡地区合同水防訓練を実施	
	矢巾町	防災マップ（冊子版・WEB版）の活用法を含む防災研修会の実施 マイ・タイムラインの作成実習を展開			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎連携活動（地域一個人一）				
	金ケ崎町	出前講座の実施			
		ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進			
	平泉町	● 防災士による災害対応学習会の実施			
		● 一関遊水地避難計画に基づく洪水対応演習			
	東日本旅客鉄道株式会社　盛岡支社	沿線自治体、消防、警察等の防災関係機関と連携した訓練の実施			
	岩手県	●		● マスメディアやSNSを活用し、大雨・洪水への備えに関する啓発活動を実施	
				● 市町村と連携し、防災士の資格取得のための研修会を実施	
	盛岡地方気象台	市町村訪問の実施			
		市町村との「振り返り」の実施（随時実施）			
		緊急時の対応をレビューし相互理解の深化や対応改善を推進			
	北上川ダム統合管理事務所	● ダム放流通報連絡会議等の開催			
		ダム管理者、関係自治体、利水者、報道関係機関等へ有事の際の通知・連絡体制について共有			
	岩手河川国道事務所			● 流域治水グループ別会議（９月予定）	
		● 重要水防箇所合同巡視			
		他機関連携型タイムラインを順次展開			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ―地域―個人―企業・団体―	盛岡市	市民（特に周辺住民）に対して、洪水浸水想定区域や避難場所等について周知		
			新しい防災マップの見方等について、住民説明会を実施		
			ため池ハザードマップの周知		
			内水ハザードマップの作成		
		花巻市	ハザードマップの配布及びホームページ等によるリスク情報の周知		
		北上市	新たに指定される洪水浸水想定区域に関する説明会の実施		
			新たに指定される雨水出水浸水想定区域に関する住民説明会の実施		
			市広報、市HP等による防災に関する情報の発信		
		遠野市	ハザードマップやホームページ等で水害等災害リスクの情報提供		
		一関市	消防・防災セミナーにおける防災マップの活用		
		八幡平市	防災マップ（洪水・土砂災害ハザードマップ）の配布等		
		奥州市	ハザードマップやホームページ等で水害等災害リスクの情報提供		
		滝沢市	防災マップの更新・配布		
			避難所や避難経路等に関する情報の周知		
			防災行政無線や緊急速報メールを活用した市民への情報提供		
		雫石町	スマートフォンアプリ「@InfoCanal」や登録制メールによる防災・災害情報の提供		

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ―地域―個人―企業・団体―				
	紫波町			ハザードマップを全戸に配布し、町民に周知	
	矢巾町	防災ラジオの周知・普及（要配慮者、浸水想定区域内の世帯等への無償貸与）			
		適時に防災気象情報や防災関連情報の広報の実施（早期伝達に着意）			
	平泉町	ハザードマップ（R6改訂版）を活用し地域住民説明会を通して、水害リスクや避難場所等について周知			
	東日本旅客鉄道株式会社　盛岡支社	ホットライン連絡体制の維持			
		ＩＣＴを活用した洪水、防災に関する各種情報発信の充実			
		ハザードマップやLアラートを活用した発災時における早期列車運行の発表			
	岩手県	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、住民説明会等の実施			
		緊急速報メール・LINE等による県民への情報提供、メディア連携による洪水・土砂災害情報の提供			
		危機管理型水位計・監視カメラの継続運用			
	盛岡地方気象台	市町村へ「あなたの町の予報官TV」による気象解説			
		台風説明会、ホットライン、気象台からのコメント　（随時実施）			
		河川氾濫に関する防災気象情報の発表			
	北上川ダム統合管理事務所	ＨＰでダム諸量等リアルタイム情報の公開、ダム貯水池の監視カメラ画像の情報提供			
	岩手河川国道事務所	河川監視カメラの画像･映像など災害情報の積極的な配信の充実			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎教育活動 ―地域一個人― 盛岡市	町内会や小中学校等で防災出前講座を実施		地域防災リーダー養成講座を実施	
	花巻市	自主防災組織や地域住民への出前講座の実施		・防災士スキルアップ研修会の実施（時期未定） ・自主防災研修会の実施（時期未定）	
	北上市	出前講座等の地域主体の学習機会における防災情報の提供			北上市自主防災マイスター講習会の実施
	遠野市	災害時の自主防災組織の役割及び避難所運営に関する研修会の実施			
	一関市	消防・防災セミナーの実施		一関市防災指導員（AID）養成講習	消防・防災セミナー指導者養成講座
	八幡平市	防災講話、研修会 小中学校における防災教育、出前授業			
	奥州市	防災士等による地域での出前防災講座、防災パネル展等の開催による防災意識の向上		防災士の養成	防災パネル展等による啓発
	滝沢市	自主防災訓練等による地域住民への周知 滝沢市地域防災リーダー養成講座の実施			
	雫石町		防災士の育成及び地域の防災リーダーの育成		
		自主防災組織を対象とした防災講座及び小中学校の防災学習等の実施			
		役場職員への防災研修会の実施			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎教育活動 ―地域一個人―				
	岩手町	防災士の育成及び地域の防災リーダーの育成			
		出前講座を開催し、地域住民に対して周知			
	紫波町			自主防災組織リーダー研修会を実施	
				ハザードマップに関する地域住民説明会を実施	
	矢巾町				自主防災組織及び町防災士を対象にした育成講座の実施
		県防災士養成事業を活用した町防災士の養成（養成講座）			防災士養成講座修了式の実施
	西和賀町			県防災士養成事業を活用した町防災士の養成	
		地域や団体を対象とした出前講座を実施			
	金ケ崎町	出前講座の実施			
		ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進			
	平泉町	平泉町自主防災組織研修会を実施			
	岩手県	自主防災組織等に対する地域防災サポーターの派遣			
		土砂災害等に関する出前講座の実施			
	盛岡地方気象台	自主防災組織・学校防災アドバイザー事業・指定地方公共団体への講話・研修・出前講座・解説等			
	北上川ダム統合管理事務所	出前講座・防災セミナー・ダム見学等において水害リスクの懸念およびダム機能や効果等に関し説明を実施			
		報道機関を対象とした説明会の実施			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

取り組み・主対象			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎教育活動 ―地域一個人―	岩手河川国道事務所	年間を通じて流域治水の取組や水害リスクに対する備えの防災教育を実施 年間を通じて「北上川学習交流館あいぽーと（一関市）」において、北上川の洪水・水害関連のパネル展示を実施 ● 地域住民に対する説明会を実施（５月予定） ● 砂防堰堤など防災施設に関する土砂災害に関する知識の普及		● ３Dマインクラフトを活用した防災教育を実施（８月～11月予定）	

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎訓練活動（地域一個人）				
	盛岡市			● 市総合防災訓練（時期未定）や水防訓練を実施	
			自主防災組織の訓練支援		
			要配慮者利用施設の避難訓練実施		
	花巻市		● 住民避難など住民参加型の市防災訓練を実施（６月28日予定）		
			自主防災組織による防災訓練の実施の支援		
	北上市	市職員及び避難所施設管理者による避難所開設訓練の実施		● 住民が参加する市総合防災訓練の実施	
			防災訓練等の自主防災組織活動への支援		
			関係機関の実施する訓練への協力		
	遠野市		水害リスクについて市広報への掲載やケーブルテレビでの放映等を行い、防災知識の周知		
			● 住民参加型の遠野市防災訓練を実施（９月予定）		
	一関市		要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく訓練		
		●	● 盛岡地方気象台・県主催の研修会等への出席		
		●	● 水防訓練の実施		
	八幡平市			● 住民参加型の避難訓練	
			防災マップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進		
	奥州市			● 総合防災訓練の実施・地域との連携（避難行動や安否確認訓練、緊急告知ラジオの起動確認ほか）	
	滝沢市		自主防災組織と連携した防災訓練の実施		
			市民参加型の防災訓練の実施		

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
②自分事と捉えることを促す	◎訓練活動 ―地域一個人―	雫石町		盛岡地区北上川合同水防演習に参加 町総合防災訓練を実施	
		岩手町		総合水防演習に参加への参加 役場職員及び公民館職員等指定避難所担当職員による避難訓練を実施 要配慮者利用施設の避難訓練の実施	
		紫波町		住民参加による紫波町防災訓練を実施 要配慮者利用施設の避難訓練実施 ハザードマップを活用した地区防災訓練を実施	
		矢巾町	自主防災組織等が主導する防災訓練等の支援	町総合防災訓練実施 水防団（消防団）による水防訓練実施 要配慮者利用施設の避難訓練実施	
		西和賀町		自主防災組織や要配慮者利用施設と連携した防災訓練の実施	
		金ケ崎町	防災訓練の実施		
		平泉町		防災関係団体による防災訓練の実施	
		東日本旅客鉄道株式会社　盛岡支社		JR及びJRグループ会社による駅施設への浸水対応を含めた総合防災訓練を新たな事業本部体制において実施	
		岩手県	気象台等と連携し、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施	市町村と連携した水防訓練の実施	
		盛岡地方気象台	市町村の研修や、防災訓練への協力		

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
◎訓練活動 ―地域一個人―	北上川ダム統合管理事務所	出前講座・防災セミナー・ダム見学等でダム効果や機能の説明、水害リスクの説明を実施 異常洪水時を想定した訓練の実施 ● ●	● 各地区の防災訓練への参画 警報訓練（住民参加型）を実施		
	岩手河川国道事務所		● 噴火に伴う降灰後の降雨による土石流に対する所内訓練を実施（８月予定）		

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
③行動を誘発する	◎計画策定 ―地域―個人―企業・団体―				
	盛岡市	要配慮者利用施設の避難計画作成			
	花巻市	新たに洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に対し、避難確保計画の作成支援			
	北上市	出前講座などでの水害時マイ・タイムラインの作成講座の実施			
	遠野市	要配慮者利用施設の避難計画作成			
	一関市	要配慮者利用施設の避難確保計画作成			
	八幡平市	要配慮者施設等の避難確保計画の策定支援と避難の実効性確保			
	奥州市	要配慮者利用施設の避難計画作成			
	滝沢市	要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成			
	雫石町	地域防災計画・受援計画・業務継続計画の更新			
	岩手町	地域防災計画、業務継続計画、受援計画、岩手町消防計画、避難情報の判断・伝達マニュアルの更新			
	紫波町	要配慮者利用施設の避難計画の継続・見直し			
		危険区域に居住する避難行動要支援者の個別避難計画作成			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
③行動を誘発する	◎計画策定 ―地域―個人―企業・団体―				
	矢巾町	要配慮者利用施設の避難計画作成支援			
		要配慮者利用施設の避難計画の把握及び所要の修正指導実施			
		避難行動要支援者名簿への登録、及び個別避難計画の作成促進			
	西和賀町	要配慮者利用施設の避難計画作成			
		要配慮者利用施設の避難計画作成支援			
	平泉町	高齢者等要支援者に対する避難行動等個別計画の策定			
	東日本旅客鉄道株式会社　盛岡支社	防災業務実施計画の更新			
		来年度発足する新たな事業本部体制における連絡体制の見直しを実施			
		自治体ハザードマップの更新状況のチェック			
	岩手県	要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
		家屋倒壊等氾濫想定区域図の新規公表及び見直しを実施（～R11年度）			
		マイタイムラインの普及啓発			
	盛岡地方気象台	地域防災計画・水防計画や避難マニュアル作成への協力			
		タイムライン作成への協力			
	北上川ダム統合管理事務所	四十四田ダムかさ上げのため、調査・設計、環境調査等の推進			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
③行動を誘発する	◎水災害対策の支援（一個人一）				
	盛岡市	ワンコイン浸水センサ実証実験地区の提供			
		避難所への誘導標識整備と避難所の備蓄品等の環境整備			
	花巻市	指定緊急避難場所の環境整備（物資備蓄の推進、トイレカーの運用、避難路の整備(拡幅)）			
	遠野市	市内重要箇所に土嚢の事前集積			
	滝沢市	マイ・タイムラインの周知・水害リスクに対する理解促進			
	紫波町	マイタイムライン作成支援			
	矢巾町	地域住民からの要望に基づく水災害対策の支援を実施			
	平泉町		高齢者等要支援者に対する地域防災訓練の実施を検討		
	盛岡地方気象台	岩手県風水害対策支援チームへの情報提供（随時実施）			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
③行動を誘発する	◎水防活動の支援 ―地域―個人―企業・団体―				
	盛岡市	水防協力団体の指定に向け、ホームページ等で募集			
	花巻市	・水防技術講習の受講支援（時期未定）			
	北上市	重要水防巡視への参加	水防団における水防訓練の実施	水防団における資機材点検の実施	
	遠野市	水防団との情報伝達体制の確認			
		水防資器材の確認			
	八幡平市	水防団との情報伝達体制の確認			
		水防資器材の確認			
	奥州市	水防団（消防団）員の確保			
		自主防災組織等へ水防用土のう砂の提供			
	滝沢市	市内重要箇所に土嚢の事前集積・出水期前に希望する市民への土嚢の事前配布			
	雫石町	地域防災計画・受援計画・業務継続計画の更新			
	矢巾町		水防団、町建設業協議会、町職員との合同による備蓄用土のうの整備		
	金ケ崎町	防災訓練の実施			

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
③行動を誘発する	◎水防活動の支援 ―地域―個人―企業・団体―				
	平泉町	出水期に備えた水防団の水防活動の支援			
	岩手県	災害時の応援協定			
	盛岡地方気象台	ＪＥＴＴ（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（随時実施）			
	北上川ダム統合管理事務所	ＡＩ等の最新技術を利用したダム洪水予測システムによる流入量予測等の精度向上を推進			
		事前放流の検討・体制構築、実施			
		予測降雨量が基準値に達した場合は、治水協定に基づき事前放流の実施を検討			
	岩手河川国道事務所		● 水防団や地域住民への、洪水に対するリスクが高い箇所（重要水防箇所など）の確実な伝達		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（盛岡市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○町内会長・民生委員・指定避難所への緊急防災告知ラジオの貸与（常時）

流域治水の広報

○出水期前に広報誌において、防災特集ページを掲載



○マイタイムラインの周知啓発等ホームページを通じた、普及啓発を実施

リスク情報等の提供

○市民（特に川沿住民）に対して、洪水浸水想定区域や避難場所等について周知（洪水ハザードマップ、防災マップ（※）等）

○新しい防災マップの見方等、住民説明会を実施。

○ため池ハザードマップを作成・周知（避難場所や経路等に関する情報）

○内水ハザードマップを作成

教育活動

○町内会や小中学校で防災講座を実施

○地域防災リーダー養成講座を実施



訓練活動

○盛岡市総合防災訓練、水防訓練の実施





○自主防災組織の訓練支援を実施

○要配慮者利用施設の避難訓練実施
（令和7年9月30日時点で実施対象691施設のうち、365施設で実施済み。実施率は52.8%）

水防活動の支援

○水防協力団体の指定に向け、水防計画に位置づけ、ホームページで募集

水災害対策の支援

○ワンコイン浸水センサ実証実験地区の提供

○避難所への誘導標識整備と避難所の備蓄品等の環境整備

計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画作成
（令和7年9月30日時点で作成対象691施設のうち、535施設で作成済み。策定率は77.4%）
未策定施設への策定勧奨についても実施

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（盛岡市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ホームページを通じて、普及啓発を実施		
		広報もりおか（出水期前防災特集）		
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	町内会長・民生委員・指定避難所へ緊急告知防災ラジオの貸与		
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	市民（特に周辺住民）に対して、洪水浸水想定区域や避難場所等について周知		
		新しい防災マップの見方等について、住民説明会を実施		
		ため池ハザードマップの周知		
		内水ハザードマップの作成		
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	町内会や小中学校等で防災出前講座を実施		
			地域防災リーダー養成講座を実施	
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		市総合防災訓練（時期未定）や水防訓練を実施	
		自主防災組織の訓練支援		
		要配慮者利用施設の避難訓練実施		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画作成		
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜	ワンコイン浸水センサ実証実験地区の提供		
		避難所への誘導標識整備と避難所の備蓄品等の環境整備		
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防協力団体の指定に向け、ホームページ等で募集		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（花巻市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に防災ラジオを配布（常時）
（対象の施設管理者と連携）



流域治水の広報

○指定緊急避難場所、指定避難所、ペット避難所及び避難行動について広報紙やホームページ等による周知　（常時）



教育活動

○自主防災組織や地域住民への出前講座の実施
（30回、1,500人）

○自主防災研修会の実施
（1回、250人）

○防災士スキルアップ研修会の実施
（1回、50人）

訓練活動

○住民避難など住民参加型の市防災訓練を実施
（6月28日予定）

○自主防災組織による防災訓練の実施の支援



リスク情報等の提供

○ハザードマップの配布、出前講座や広報誌、ホームページ等によるリスク情報の周知（常時）

水防活動の支援

○水防団（消防団）活動の支援
・水防技術講習の受講支援

水災害対策の支援

○指定緊急避難場所の環境整備
・花巻市災害用物資備蓄指針に基づいた物資備蓄の推進
・トイレカー（ユニバーサル仕様）の運用
・避難路の整備（拡幅）



計画策定

○新たに洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に対し、避難確保計画の作成支援を行う。（常時）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（花巻市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	広報等を活用した指定緊急避難場所、指定避難所、ペット避難所及び避難行動の周知			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に防災ラジオを配布			
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ハザードマップの配布及びホームページ等によるリスク情報の周知			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織や地域住民への出前講座の実施		・防災士スキルアップ研修会の実施（時期未定） ・自主防災研修会の実施（時期未定）	
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		●住民避難など住民参加型の市防災訓練を実施（６月28日予定）		
	自主防災組織による防災訓練の実施の支援			
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	新たに洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等に指定された要配慮者利用施設に対し、避難確保計画の作成支援			
◎水災害対策の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	指定緊急避難場所の環境整備（物資備蓄の推進、トイレカーの運用、避難路の整備(拡幅)）			
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		・水防技術講習の受講支援（時期未定）		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（北上市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

流域治水の広報

〇コミュニティFMを活用した防災関連情報の提供

教育活動

〇出前講座等の地域主体の学習機会における防災情報の提供
〇北上市自主防災マイスター養成講習の実施

（R7.12.4出前講座）



訓練活動

〇住民が参加する総合防災訓練の実施
〇市職員及び各地区交流センター等施設管理者による避難所開設訓練の実施
〇防災訓練等の自主防災組織活動への支援
〇防災関係機関の実施する訓練への協力

（R7.6.24土砂災害危険箇所点検パトロール）



リスク情報等の提供

〇新たに指定される洪水浸水想定区域に関する住民説明会の実施
〇新たに指定される雨水出水浸水想定区域に関する住民説明会の実施
〇市広報、市HP等による防災に関する情報の発信

水防活動の支援

〇重要水防巡視への参加
〇水防団における水防訓練の実施
〇水防団の資機材点検の実施

（R7.9.13水防団の資機材点



計画策定

〇出前講座などでの水害時マイ・タイムラインの作成講座の実施

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（北上市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	●	● コミュニティFMを活用した防災関連情報の提供	●
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	新たに指定される洪水浸水想定区域に関する説明会の実施		
		新たに指定される雨水出水浸水想定区域に関する住民説明会の実施	● 雨水出水浸水想定区域図の公表	
		市広報、市HP等による防災に関する情報の発信		
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	出前講座等の地域主体の学習機会における防災情報の提供		
				● 北上市自主防災マイスター講習会の実施
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	市職員及び避難所施設管理者による避難所開設訓練の実施		
			● 住民が参加する市総合防災訓練の実施	
		防災訓練等の自主防災組織活動への支援		
		関係機関の実施する訓練への協力		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	出前講座などでの水害時マイ・タイムラインの作成講座の実施		
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	● 重要水防巡視への参加		
		● 水防団における水防訓練の実施		
			● 水防団における資機材点検の実施	

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（遠野市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

流域治水の広報

○関係機関との情報連携による防災体制の構築

連携活動

○防災ハザードマップ（WEB版）更新による周知普及

教育活動

○災害時の自主防災組織の役割及び避難所運営に関する研修会の実施



訓練活動

○避難確保計画の作成支援及び避難訓練の実施

リスク情報等の提供

○水害リスク（ハザードマップ）や防災に関する知識の普及（ハザードマップに関する説明会を開催し、水害リスクや避難場所等について、地域住民に周知）

水防活動の支援

○水防団との情報伝達体制の確認
○水防資器材の確認

計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画作成
（市内27施設中　24施設作成済み）

水災害対策の支援

○市内重要箇所に土嚢の事前集積

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（遠野市）

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災ハザードマップ（WEB版）更新による周知・普及			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜	関係機関との情報連携による防災体制の構築			
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ハザードマップやホームページ等で水害等災害リスクの情報提供			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜	災害時の自主防災組織の役割及び避難所運営に関する研修会の実施			
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	水害リスクについて市広報への掲載やケーブルテレビでの放映等を行い、防災知識の周知			
			● 住民参加型の遠野市防災訓練を実施（９月予定）	
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画作成			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜	市内重要箇所に土嚢の事前集積			
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防団との情報伝達体制の確認			
	水防資器材の確認			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（一関市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○一関遊水地避難計画に基づく関係機関による洪水対応演習



教育活動

○市民や各団体を対象とした消防・防災セミナーの実施
○消防・防災セミナー指導者養成講座の実施
○一関市防災指導員（AID）養成講習の実施

訓練活動

○盛岡地方気象台、県主催の各種研修等への出席
○各地域での水防訓練の実施
○要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく訓練の実施

リスク情報等の提供

○消防・防災セミナーにおける防災マップの活用

計画策定

○要配慮者利用施設の避難確保計画作成

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（一関市）

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	● 一関遊水地避難計画に基づく洪水対応演習			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	消防・防災セミナーにおける防災マップの活用 →			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	消防・防災セミナーの実施 →		一関市防災指導員（AID）養成講習 →	
				●	● 消防・防災セミナー指導者養成講座
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく訓練 →			
		●	● 盛岡地方気象台・県主催の研修会等への出席		
		●	● 水防訓練の実施		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難確保計画作成 →			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（八幡平市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

教育活動

○防災マップ等を用いた防災教育
・出前講座（6回、177人）
○自主防災組織化推進説明会等
（2回、26人　11月末現在）



水防活動の支援

○水防団を対象とした水防訓練への参加



訓練活動

○住民参加型の総合防災訓練
（参考：R7　394人参加）



リスク情報等の提供

○浸水想定区域、土砂災害計画区域等を公表
○総合的な防災マップ（洪水・土砂災害ハザードマップ）を更新・配布

計画策定

○避難確保計画の策定支援

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（八幡平市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		● 広報誌で水害・土砂災害を啓発	
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災マップ（洪水・土砂災害ハザードマップ）の配布等 →		
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織リーダーの育成 →		
		防災講話、研修会 →		
		小中学校における防災教育、出前授業 →		
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		● 住民参加型の避難訓練	
		防災マップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進 →		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者施設等の避難確保計画の策定支援と避難の実効性確保 →		
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜			
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防団との情報伝達体制の確認 →		
		水防資器材の確認 →		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（奥州市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○自主防災組織、社会福祉協議会等と共同で作成した、避難行動要支援者に対する個別計画の作成推進

○自主防災組織や要配慮者利用施設等に対し緊急告知ラジオを貸与
（貸与台数：4477台）
内訳：自主防災組織 3560台
民生委員 325台
要配慮者利用施設 232台
その他施設等 360台

○重要水防箇所合同巡視
（水防団、地域で情報共有）

~~○国、県及び金ケ崎町との連携による北上川上流胆江地区合同水防演習の実施（令和6年9月4日）~~

流域治水の広報

○スマートフォンアプリ「ぽちっと奥州」の普及を図り、防災・災害情報の早期伝達を行う
（ダウンロード数：~~23446198~~回増）
~~20242025/12~~11月末時点　~~923~~816416 回
~~20242025/3~~6月末時点　~~689~~410218回

教育活動

○ハザードマップを活用した、防災意識の向上
（全戸配布したハザードマップにマイタイムライン作成ページの掲載）

○防災士等による地域住民や学校等への出前防災講座の実施



○地域における防災リーダーの育成

○防災パネル展等による啓発

○防災士の養成

訓練活動

○総合防災訓練の実施（令和7年8月31日）
（市と自治会や自主防災組織が一体となった実践的な訓練の実施　28団体、約800名参加）

リスク情報等の提供

○ハザードマップやホームページ等で水害等災害リスクの情報提供

水防活動の支援

○水防団（消防団）員の確保
（消防団協力事業所及び消防団応援の店の拡充と制度周知）

○水防団（消防団）員の準中型免許取得に係る費用補助

○自主防災組織等へ水防用土のう砂の提供

計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画作成
（対象となる105施設の内99施設が作成済み（作成率94%））

○立地適正化計画の防災指針の策定及び公表済み
（令和6年3月）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（奥州市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災・災害情報伝達ツールとしてスマートフォンアプリ「ぽちっと奥州」の普及			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織、社会福祉協議会等と共同し、避難行動要支援者に対する個別計画の作成推進			
	自主防災組織や要配慮者利用施設等に対し緊急告知ラジオを貸与			
	● 重要水防箇所合同巡視（水防団、地域ほか）			
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ハザードマップやホームページ等で水害等災害リスクの情報提供			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜	防災士等による地域での出前防災講座、防災パネル展等の開催による防災意識の向上			
			● 防災士の養成	● 防災パネル展等による啓発
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜			● 総合防災訓練の実施・地域との連携 （避難行動や安否確認訓練、緊急告知ラジオの起動確認ほか）	
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画作成			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防団（消防団）員の確保			
	自主防災組織等へ水防用土のう砂の提供			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（滝沢市）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○関係機関、自主防災組織と平時からの連絡体制の構築

流域治水の広報

○広報たきざわに防災特集を掲載
○防災イベント等における啓発活動を実施

教育活動

○学校教育関係者からの依頼による防災講話の開催（2回開催、参加者655名）
○滝沢市地域防災リーダー養成講座の開催（2名認定）

訓練活動

○自主防災組織と連携した防災訓練の実施（22回実施、参加者1，010名）
○市民参加型の避難所開設・運営訓練の実施（参加者21名）





リスク情報等の提供

○総合的な防災マップの作成・配布、災害警戒区域の更新・配布
○避難所や避難経路等に関する情報の周知
○防災行政無線や緊急速報メールを活用した市民への情報提供
○河川監視カメラのライブ配信によるリアルタイム情報の発信

水防活動の支援

○重要水防箇所の合同巡視
○水防団に対して必要資機材の支援
○マイ・タイムラインの周知・水害リスクに対する理解促進

水災害対策の支援

○市内重要箇所に土嚢の事前集積
○出水期前に希望する市民への土嚢の事前配布

計画策定

○要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（滝沢市）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	広報誌等で防災特集の掲載、防災イベントによる啓発活動			
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	関係機関、自主防災組織と平時からの連絡体制の構築			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災マップの更新・配布			
		避難所や避難経路等に関する情報の周知			
		防災行政無線や緊急速報メールを活用した市民への情報提供			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	自主防災訓練等による地域住民への周知			
		滝沢市地域防災リーダー養成講座の実施			
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織と連携した防災訓練の実施			
		市民参加型の防災訓練の実施			
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜	マイ・タイムラインの周知・水害リスクに対する理解促進			
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	市内重要箇所に土嚢の事前集積・出水期前に希望する市民への土嚢の事前配布			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（雫石町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○関係機関等と平時からの連絡体制の構築

教育活動

○防災士の育成及び地域の防災リーダーの育成

○自主防災組織を対象とした防災講座及び小中学校の防災学習等の実施

○役場職員への防災研修の実施（年1回）



訓練活動

○盛岡地区北上川合同水防訓練に参加
（水防技術の向上及び防災意識の高揚）

○町総合防災訓練の実施
（防災意識の高揚及び地域の防災力の向上）



水防活動の支援

○水防団（消防団）員の確保
（消防団協力事業所及び消防団応援の店の拡充と制度周知）

○水防団（消防団）員の準中型免許取得に係る費用補助

計画策定

○地域防災計画の更新

流域治水の広報

○広報誌、ホームページを通じて、普及啓発を実施

リスク情報等の提供

○スマートフォンアプリ「@InfoCanal」や登録制メールによる防災・災害情報の提供

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（雫石町）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす ◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	● 広報誌への記事掲載 ホームページを通じて、普及啓発を実施			
①知る機会を増やす ◎連携活動 ｜地域｜個人｜	関係機関等と平時からの連絡体制の構築			
②自分事と捉えることを促す ◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	スマートフォンアプリ「@InfoCanal」や登録制メールによる防災・災害情報の提供			
②自分事と捉えることを促す ◎教育活動 ｜地域｜個人｜		防災士の育成及び地域の防災リーダーの育成		
	自主防災組織を対象とした防災講座及び小中学校の防災学習等の実施			
	● 役場職員への防災研修会の実施			
②自分事と捉えることを促す ◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		● 盛岡地区北上川合同水防演習に参加 ● 町総合防災訓練を実施		
③行動を誘発する ◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	地域防災計画・受援計画・業務継続計画の更新			
③行動を誘発する ◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
③行動を誘発する ◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防団（消防団）員の確保			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（岩手町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について
知る機会を増やしていく。

連携活動

〇防災関係機関と地域住民の実践的な総合訓練の実施

流域治水の広報

〇ハザードマップの改訂準備作業
（新たな土砂災害警戒区域等の指定後に実施予定）

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

教育活動

〇出前講座を開催し、地域住民に対して周知



〇地域防災リーダーの育成

訓練活動

〇北上川上流総合水防演習に参加



〇役場職員及び公民館職員等指定避難所担当職員による避難訓練を実施
〇要配慮者利用施設の避難訓練の実施
（年度内に各施設順次実施）

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

計画策定

〇地域防災計画、業務継続計画、受援計画、岩手町消防計画、避難情報の判断・伝達マニュアルの更新

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（岩手町）

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ハザードマップの改訂準備作業			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜		防災関係機関と地域住民の実践的な総合訓練の実施		
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
◎教育活動 ｜地域｜個人｜		防災士の育成及び地域の防災リーダーの育成		
	出前講座を開催し、地域住民に対して周知			
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		● 総合水防演習に参加への参加		
		● 役場職員及び公民館職員等指定避難所担当職員による避難訓練を実施		
	要配慮者利用施設の避難訓練の実施			
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	地域防災計画、業務継続計画、受援計画、岩手町消防計画、避難情報の判断・伝達マニュアルの更新			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（紫波町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○水防訓練などの演習、訓練の充実
（北上川上流盛岡地区合同水防訓練へ参加を通じ、水防技術の向上及び関係機関との連携）

○北上川重要水防箇所合同巡視への参加
（地域住民、関係機関が合同で危険箇所等を確認しリスクなどの状況共有する）

教育活動

○自主防災組織リーダー研修会を実施



○ハザードマップに関する地域住民説明会を実施
（水害リスクや避難場所等について、地域住民に周知）

訓練活動

○住民参加による紫波町防災訓練を実施



○要配慮者利用施設の避難訓練実施
（洪水浸水想定区域内　12施設
土砂災害警戒区域内　2施設
（未計画））

○ハザードマップを活用した地区防災訓練を実施

リスク情報等の提供

○ハザードマップを全戸に配布し、町民に周知

水災害対策の支援

○マイタイムラインの作成支援
（「逃げキッド」などの作成支援地ツール等を活用して普及を図る）

計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画の継続・見直し
（洪水浸水想定区域内　12施設（計画作成済み）
土砂災害警戒区域内　2施設（未計画））
○危険区域に居住する個別避難計画作成（令和8年度まで）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（紫波町）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		● 北上川重要水防箇所合同巡視へ参加		
◎連携活動 ｜地域｜個人｜			● 北上川上流盛岡地区合同水防訓練を実施	
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜			ハザードマップを全戸に配布し、町民に周知 →	
◎教育活動 ｜地域｜個人｜			● 自主防災組織リーダー研修会を実施	
			● ハザードマップに関する地域住民説明会を実施	
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		● 住民参加による紫波町防災訓練を実施		
	● 要配慮者利用施設の避難訓練実施			
		● ハザードマップを活用した地区防災訓練を実施		
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画の継続・見直し →			
	危険区域に居住する避難行動要支援者の個別避難計画作成 →			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜	マイタイムライン作成支援 →			
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（矢巾町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○防災マップの活用法に関する地区ごとの説明会や防災研修を継続実施
（「マイ・タイムライン」の作成実習を含む。）




流域治水の広報

○土砂災害警戒区域の公表等に伴う防災マップ（WEB版）更新について広報
（町広報誌・HP・防災ラジオ・TVデータ放送による周知）

教育活動

○自主防災組織及び町防災士を対象にした育成講座の実施（年1回、2月を予定）
○県防災士養成事業を活用した町防災士の養成






訓練活動

○自主防災組織が主導する防災訓練等の支援
○要配慮者利用施設の避難訓練実施
（施設ごとに避難訓練の実施を支援）

リスク情報等の提供

水防活動の支援

○災害協定に基づく、矢巾町建設業協議会との連携
○備蓄用土のうの整備




水災害対策の支援

○地域住民のニーズに速やかに対応
（土のうの貸出等）

計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画作成支援
（避難訓練（実動）等により避難の実効性を向上）
○要配慮者利用施設の避難計画作成（更新）支援
（浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内の全施設が避難確保計画を作成済み）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（矢巾町）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	浸水想定区域図の公表等に伴う更新した防災マップ（WEB版）の周知・普及			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜	防災マップ（冊子版・WEB版）の活用法を含む防災研修会の実施			
	マイ・タイムラインの作成実習を展開			
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災ラジオの周知・普及（要配慮者、浸水想定区域内の世帯等への無償貸与）			
	適時に防災気象情報や防災関連情報の広報の実施（早期伝達に着意）			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜				自主防災組織及び町防災士を対象にした育成講座の実施
	県防災士養成事業を活用した町防災士の養成（養成講座）			防災士養成講座修了式の実施
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織等が主導する防災訓練等の支援			
			町総合防災訓練実施	
		水防団（消防団）による水防訓練実施		要配慮者利用施設の避難訓練実施
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画作成支援			
		要配慮者利用施設の避難計画の把握及び所要の修正指導実施		
	避難行動要支援者名簿への登録、及び個別避難計画の作成促進			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜	地域住民からの要望に基づく水災害対策の支援を実施			
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		水防団、町建設業協議会、町職員との合同による備蓄用土のうの整備		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（西和賀町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

教育活動

○地域や団体を対象とした出前講座を実施

○県防災士養成事業を活用した町防災士の養成





訓練活動

○自主防災組織や要配慮者利用施設と連携した
防災訓練の実施





計画策定

○要配慮者利用施設の避難計画作成
（土砂災害警戒区域内:100%（13/13施設）
浸水想定区域内:なし（0/0施設））

○要配慮者利用施設の避難計画作成支援

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について
知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がる
きっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む
主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（西和賀町）

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜				
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜			● 県防災士養成事業を活用した町防災士の養成	
		地域や団体を対象とした出前講座を実施 →			
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜			● 自主防災組織や要配慮者利用施設と連携した防災訓練の実施	
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者利用施設の避難計画作成 →			
		要配慮者利用施設の避難計画作成支援 →			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（金ケ崎町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）





訓練活動

○防災訓練の実施
（水防団情報収集訓練実施）



訓練活動

○防災訓練の実施
（浸水想定区域等を対象にした避難訓練を実施）

連携活動

○防災マップの活用・周知
（防災マップを活用した出前講座の開催。危険個所、避難の留意点、避難のタイミング、情報収集）

教育活動

○防災マップの活用・周知
（防災マップを活用した出前講座の開催。危険個所、避難の留意点、避難のタイミング、情報収集）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について
知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がる
きっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

令和8年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（金ケ崎町）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜		出前講座の実施		
			ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進		
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜		出前講座の実施		
			ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進		
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	● 防災訓練の実施			
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	● 防災訓練の実施			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（平泉町）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

連携活動

○防災士等を活用した災害対応学習会の実施



○一関遊水地避難計画に基づく関係機関による洪水対応演習

流域治水の広報

○デジタル防災行政無線（各戸配布、町内約2,200世帯配布）を活用し、地域住民への防災情報の確実な伝達を図る



②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

教育活動

○平泉町自主防災組織研修会を実施
（自主防災組織の育成と地域防災力の向上）



訓練活動

○各地区自主防災会や婦人消防協力隊による避難所運営訓練など、災害に備えた地域防災力の強化



リスク情報等の提供

○防災マップ（R6改訂版）を活用し地域住民説明会等を通して、水害リスクや避難場所等について周知



③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

水防活動の支援

○出水期に備えた水防団の水防活動の支援



水災害対策の支援

○高齢者等要支援者に対する地域防災訓練の実施を検討



計画策定

○高齢者等要支援者に対する個別避難計画の策定

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（平泉町）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	デジタル防災行政無線を活用し、地域住民への防災情報の確実な伝達を図る			
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	● 防災士による災害対応学習会の実施 ● 一関遊水地避難計画に基づく洪水対応演習			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ハザードマップ（R6改訂版）を活用し地域住民説明会を通して、水害リスクや避難場所等について周知			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜		● 平泉町自主防災組織研修会を実施		
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜			● 防災関係団体による防災訓練の実施	
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜団体｜		高齢者等要支援者に対する避難行動等個別計画の策定		
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜		高齢者等要支援者に対する地域防災訓練の実施を検討		
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜団体｜		出水期に備えた水防団の水防活動の支援		

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○来年度発足する県を単位とする新たな事業本部体制において、沿線自治体、消防、警察等の防災関係機関と連携した訓練を実施

訓練活動

○JR及びJRグループ会社による駅施設への浸水対応を含めた総合防災訓練を来年度発足する新たな事業本部体制において実施

リスク情報等の提供

○ホットライン連絡体制の構築
（報道機関を通じた情報発信のほか、自社HP上での運行計画を都度、前広に情報共有を継続して実施）
○ICTを活用した洪水、防災に関する各種情報発信の継続
（台風・低気圧の時期前までに迅速かつ的確な防災体制が図れるよう、関係自治体等の発信情報収集を進める。）

○ハザードマップやLアラート(財)マルチメディア振興センター)を活用した発災時における早期列車運行の発表

○自治体ハザードマップの更新状況を定期的にチェックし、気象情報・沿線自治体からの情報等を活用した確実な車両疎開体制を構築





①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社）

流域治水

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	沿線自治体、消防、警察等の防災関係機関と連携した訓練の実施			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ホットライン連絡体制の維持 ＩＣＴを活用した洪水、防災に関する各種情報発信の充実 ハザードマップやLアラートを活用した発災時における早期列車運行の発表			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜				
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		JR及びJRグループ会社による駅施設への浸水対応を含めた総合防災訓練を新たな事業本部体制において実施		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	防災業務実施計画の更新	来年度発足する新たな事業本部体制における連絡体制の見直しを実施 自治体ハザードマップの更新状況のチェック		
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（岩手県）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○マスメディアやSNSを活用し、大雨・洪水への備えに関する啓発活動を実施



○市町村と連携し、防災士の資格取得のための研修会を実施

流域治水の広報

○流域治水のパネル展や土砂災害パネル展を実施

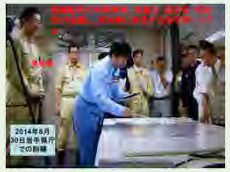


○流域治水啓発ポスターを活用した広報活動の実施

訓練活動

○市町村と連携した水防訓練の実施

○気象台等と連携し、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施（防災気象情報の活用、災害情報システムの操作等）



教育活動

○自主防災組織等に対する地域防災サポーターの派遣

○土砂災害等に関する出前講座の実施

○マイタイムラインの普及啓発


模型実験で土石流と砂防堰堤の効果を確認

リスク情報等の提供

○浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表や住民説明会等の実施

○危機管理型水位計・監視カメラの継続運用

○緊急速報メールやLINE等を活用して県民へ情報提供

○メディアと連携による洪水・土砂災害情報の提供

水防活動の支援


高齢者福祉施設と地域自主防組織との避難確保訓練

計画策定

○要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

○家屋倒壊等氾濫想定区域公表4ヶ年計画（案）に基づき、234河川の家屋倒壊等氾濫想定区域の新規公表、3河川の見直しを実施

家屋倒壊等氾濫想定区域公表４ヶ年計画（案）

	全体計画	うち北上川上流圏域
R8	46河川（新規公表） 0河川（見直し）	0河川（新規公表） 0河川（見直し）
R9	59河川（新規公表） 0河川（見直し）	0河川（新規公表） 0河川（見直し）
R10	64河川（新規公表） 2河川（見直し）	70河川（新規公表） 2河川（見直し）
R11	65河川（新規公表） 1河川（見直し）	69河川（新規公表） 1河川（見直し）
合計	234河川（新規公表） 3河川（見直し）	139河川（新規公表） 3河川（見直し）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（岩手県）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	流域治水や土砂災害のパネル展及び流域治水啓発ポスターを活用した広報活動の実施			
◎連携活動 ｜地域｜個人｜	●	● マスメディアやSNSを活用し、大雨・洪水への備えに関する啓発活動を実施	● 市町村と連携し、防災士の資格取得のための研修会を実施	
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、住民説明会等の実施			
	緊急速報メール・LINE等による県民への情報提供、メディア連携による洪水・土砂災害情報の提供			
	危機管理型水位計・監視カメラの継続運用			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織等に対する地域防災サポーターの派遣			
	土砂災害等に関する出前講座の実施			
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	● 気象台等と連携し、災害への初動対応や図上訓練等に係る研修を実施			
	市町村と連携した水防訓練の実施			
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
	家屋倒壊等氾濫想定区域図の新規公表及び見直しを実施（～R11年度）			
	マイタイムラインの普及啓発			
◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	災害時の応援協定			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系(北上川上流)流域治水協議会（盛岡地方気象台）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○市町村訪問の実施（全市町村対象）
　防災担当者に防災気象情報の解説を実施

○振り返りの実施
　市町村と災害対応の検証を実施

教育活動

○自主防災組織等からの依頼による防災講話や、県との連携による研修会等

○学校防災アドバイザー事業への協力・出前講座等の開催

○指定地方公共機関等へ定期的なコミュニケーションを図り、防災気象情報の解説を実施

訓練活動

○市町村の研修や、防災訓練への協力

リスク情報等の提供

○「あなたの町の予報官TV」による気象解説を実施

○台風説明会、ホットライン、気象台からのコメント等

○河川氾濫等に関する防災気象情報の発表

水防活動の支援

○JETTの派遣
（大規模な災害時に、県や市町村へJETT（気象庁防災対応支援チーム）として気象庁職員を派遣

水災害対策の支援

○岩手県風水害対策支援チームへの情報提供

計画策定

○地域防災計画・水防計画や避難マニュアル作成への協力

○タイムライン作成への協力

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（盛岡地方気象台）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜			
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	市町村訪問の実施		
		市町村との「振り返り」の実施（随時実施）		
		緊急時の対応をレビューし相互理解の深化や対応改善を推進		
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	市町村へ「あなたの町の予報官TV」による気象解説		
		台風説明会、ホットライン、気象台からのコメント　（随時実施）		
		河川氾濫に関する防災気象情報の発表		
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	自主防災組織・学校防災アドバイザー事業・指定地方公共団体への講話・研修・出前講座・解説等		
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	市町村の研修や、防災訓練への協力		
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	地域防災計画・水防計画や避難マニュアル作成への協力		
		タイムライン作成への協力		
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜	岩手県風水害対策支援チームへの情報提供（随時実施）		
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ＪＥＴＴ（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（随時実施）		

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（北上川ダム統合管理事務所）

結果報告：　具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○ダム放流通報連絡会議を通じて、ダム管理者や関係自治体、利水者、報道機関等へ有事の際の連絡体制等を共有

水災害・流域治水の広報

○HPやSNS、広報誌、広報施設（ものしり館）、イベント（雨そな等）などを通じてダムの役割・効果を分かりやすく伝えるため、積極的な広報の実施（適宜）

○流域市町の教育機関等へのダム見学等の機会を通じてダムの役割や効果、必要性を説明（適宜）







教育活動

○出前講座やイベント（雨そな等）などを通じて、地域防災力を強化するための取組を実施（適宜）

○報道機関を対象としたダム操作・警報に関する説明会を実施（洪水期前１回程度）

○ダム見学者へ水害リスクの懸念およびダム機能や効果の説明を実施（通年）







訓練活動

○警報訓練として、地域住民と合同で緊急放流時の警報音や内容を確認し、スピーカからの音達範囲等を確認（洪水期前１回）

○各地区の防災訓練等への参画（適宜）







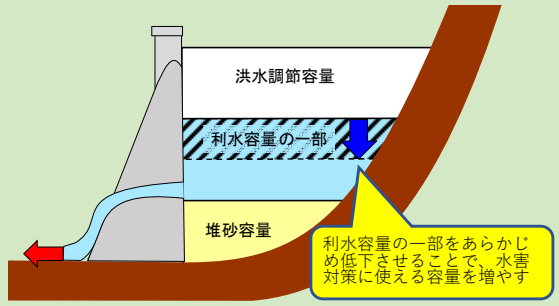
リスク情報等の提供

○HPでダムリアルタイム情報や貯水池の監視カメラ画像等の情報提供（通年）



水防活動の支援

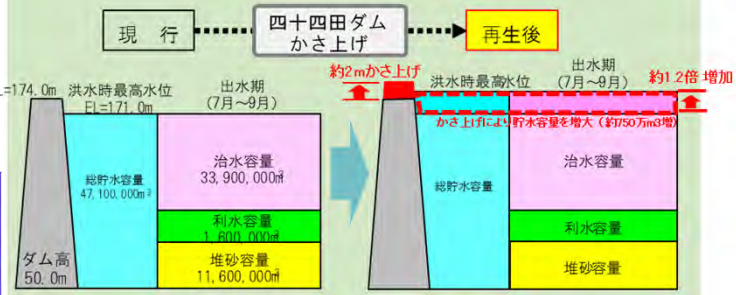
○予測降雨量が基準値に達した場合は、治水協定に基づき事前放流の実施を検討（適宜）



○AI等を利用した洪水予測システムによる、流入量予測等の精度向上を推進

計画策定

○四十四田ダムかさ上げのため、調査・設計、環境調査等の推進



①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（北上川ダム統合管理事務所）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ＨＰやＳＮＳ、広報誌、広報施設、イベント、流域市町の教育機関等へのダム見学等を通じてダムの役割や効果等を情報提供			
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	ダム放流通報連絡会議等の開催 ダム管理者、関係自治体、利水者、報道関係機関等へ有事の際の通知・連絡体制について共有			
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ＨＰでダム諸量等リアルタイム情報の公開、ダム貯水池の監視カメラ画像の情報提供			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	出前講座・防災セミナー・ダム見学等において水害リスクの懸念およびダム機能や効果等に関し説明を実施 報道機関を対象とした説明会の実施			
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜	出前講座・防災セミナー・ダム見学等でダム効果や機能の説明、水害リスクの説明を実施 異常洪水時を想定した訓練の実施 各地区の防災訓練への参画 警報訓練（住民参加型）を実施			
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	四十四田ダムかさ上げのため、調査・設計、環境調査等の推進			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	ＡＩ等の最新技術を利用したダム洪水予測システムによる流入量予測等の精度向上を推進 事前放流の検討・体制構築、実施 予測降雨量が基準値に達した場合は、治水協定に基づき事前放流の実施を検討			

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
流域治水

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（岩手河川国道事務所）

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

〇重要水防箇所合同巡視
（洪水時におけるリスクが高い箇所の確実な伝達を目的に水防団等との合同巡視を実施）

〇流域治水協議会グループ別会議
（各自治体における施策毎の取組状況・抱える課題について意見交換を行い、各施策に対する意識向上・取組推進を期待）

〇流域タイムラインを順次展開
（河川・気象情報の提供やこれを受けた市区町村による避難情報の発令など、基本的な行動を時系列で整理する流域タイムラインを作成し、運用するとともに、活用による気づきを修正し改善を図る）

教育活動

〇自主防災組織に対する説明会を実施
〇水災害リスクに関する防災教育を実施
〇3Dマインクラフトを実施（盛岡市立河南中・中野小・大慈寺小、北上市立北上北中・二子小・更木小）



〇水害リスク（ハザードマップ）や防災に関する知識の普及、砂防堰堤など防災施設に関する知識の普及
（自治会や学校など地域住民を対象とした、水害リスクや砂防堰堤等の防災施設、防災情報の入手に関する知識の普及活動を実施）

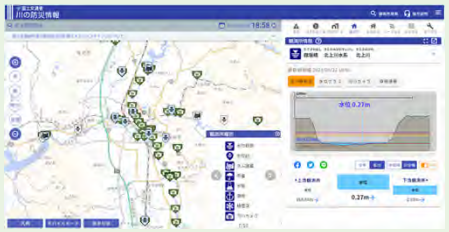
訓練活動

〇噴火に伴う降灰後の降雨による土石流に対する所内訓練を実施予定



リスク情報等の提供

〇河川監視カメラの画像・映像など災害情報の積極的な配信の充実
（事務所ホームページ及び「川の防災情報」で画像情報及び水位・雨量情報の配信継続及び機器の維持管理）



水防活動の支援

〇水防団や地域住民への、洪水に対するリスクが高い箇所（重要水防箇所など）の確実な伝達
（水防活動関係者と重要水防箇所合同巡視を行い、危険箇所の情報共有）





①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

北上川水系（北上川上流）流域治水協議会（岩手河川国道事務所）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす				
◎水災害、流域治水の広報 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		● 流域治水パネル展示（６月予定）		
◎連携活動 ｜地域｜個人｜		● 重要水防箇所合同巡視	● 流域治水グループ別会議（９月予定）	
	他機関連携型タイムラインを順次展開			
②自分事と捉えることを促す				
◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	河川監視カメラの画像・映像など災害情報の積極的な配信の充実			
◎教育活動 ｜地域｜個人｜	年間を通じて流域治水の取組や水害リスクに対する備えの防災教育を実施			
	年間を通じて「北上川学習交流館あいぽーと（一関市）」において、北上川の洪水・水害関連のパネル展示を実施			
	● 地域住民に対する説明会を実施（５月予定）			
			● ３Dマインクラフトを活用した防災教育を実施（８月～11月予定）	
	● 砂防堰堤など防災施設に関する土砂災害に関する知識の普及			
◎訓練活動 ｜地域｜個人｜			● 噴火に伴う降灰後の降雨による土石流に対する所内訓練を実施（８月予定）	
③行動を誘発する				
◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜				
◎水災害対策の支援 ｜個人｜				
◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜		● 水防団や地域住民への、洪水に対するリスクが高い箇所（重要水防箇所など）の確実な伝達		